

平成25年 2月12日
独立行政法人
日本原子力研究開発機構
敦賀本部

原子炉廃止措置研究開発センターの補助ボイラー室における発煙

1. 発生日時： 平成25年2月12日（火） 10時26分頃（確認時刻）
2. 発生場所： 原子炉廃止措置研究開発センター
タービン建屋地下2階 補助ボイラー室（非管理区域）
3. 状況：

原子炉廃止措置研究開発センター（ふげん）は、廃止措置中のところ、2月12日、タービン建屋地下2階（補助ボイラー室、非管理区域）において、廃止したA-補助ボイラーに空気を送るためのダクトをガス切断していたところ、切断したものが通風機の入口フィルターに落下し、煙が出ているところを作業員が見つけ、消火器を使用して初期消火を行いました。

10時56分に敦賀美方消防組合へ連絡し、11時55分に敦賀美方消防組合により残火がないことを確認されました。

現在、原因は原子力機構で調査中です。

なお、本件に伴う周辺環境への放射能の影響、負傷者の発生はありません。

別添資料：「原子炉廃止措置研究開発センター ボイラー室発煙状況図」

以上

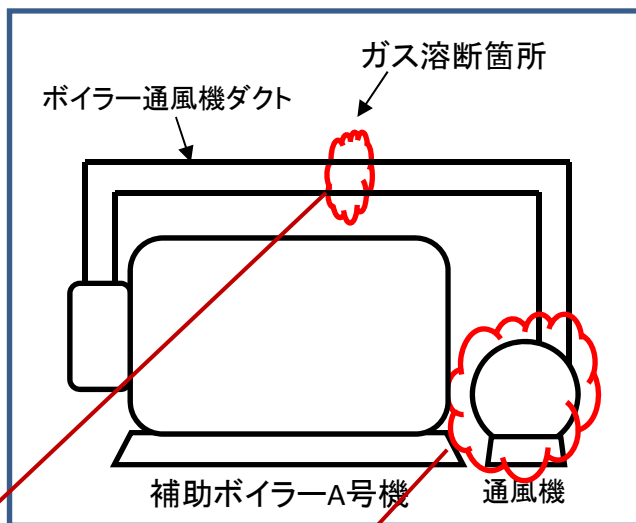
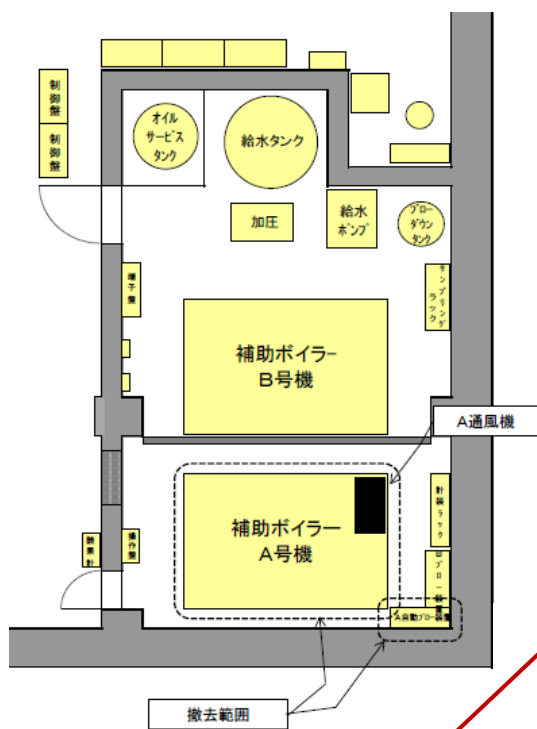
原子炉廃止措置研究開発センター ボイラー室発煙状況図

1. 発生箇所

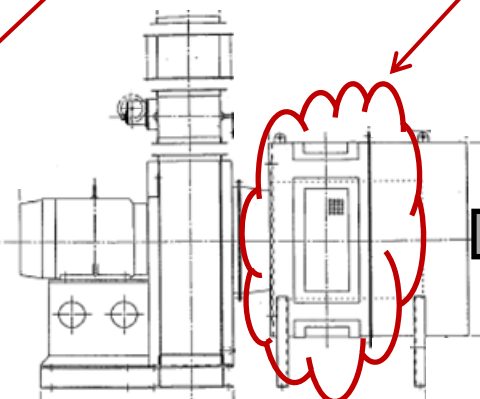


2. 発生状況

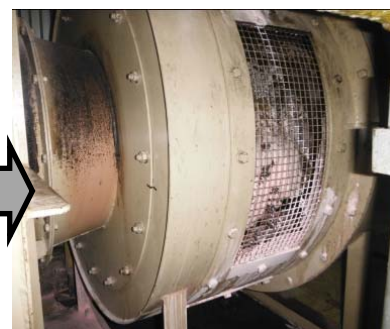
タービン建屋地下2階ボイラー室



Aボイラー通風機ダクト
ガス溶断箇所



Aボイラー通風機



発煙後の状態(Aボイラー)